

=====

【ソフト名】Silent Player KKT
【バージョン】Ver.2.1WS
【使用プログラム言語】C#
【ソフト種別】フリーウェア
【動作確認OS】Windows10、Windows11
【必要なもの】.NET Framework4.7.2以上
【転載・二次配布】不可
【免責事項】このソフトは無償・無保証・無サポートです。
またマニュアルに記載した事項も無サポートで一切の責任をもちません。
【連絡先】mail: msbunakisa@outlook.jp
【著作】gaku

=====

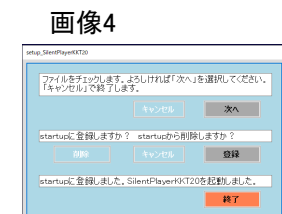
◆ソフトの説明

PCをテレビにHDMIで接続しテレビから音声を出すと最初の0.5秒程度が欠ける場合があります。
その対策として「無音」を再生し続ける方法があります。
・本ソフトは同封した無音(silent.wav)をループ再生し続けます。
Silent Player KKT21をスタートアップに登録と削除が容易に行えるsetup.exeを同封しました。

◆使用方法

- ・SilentPlayerKKT21.exe(プログラム本体)と silent.wav(無音の音源)を同じフォルダに置いてください。
- ・実行すると常駐しタスクトレイにアイコンが表示されます。画像1(音の波形をイメージ)
- ・実行した時点で無音再生が始まります。
- ・タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。画像2
- ・”フォームを開く”を選ぶとSilentPlayerKKT2.1のフォームが表示されます。画像3
- ・必要に応じショートカットをスタートアップに登録してください。
今回はスタートアップに登録または削除を容易に行えるように**setup.exe**を同封しました。
使用法は後述(画像4)。

注意: **スリープ**に入ると復帰後に**再生が行われない**かもしれません。(頻度不明)
その際はSilentPlayerKKT21.exeを終了し再度の起動が必要になります。



◆setup.exeの使用方法

スタートアップに登録または削除を行います。手動で行う場合は使用の必要はありません。
setup.exeとSilentPlayerKKT21.exeとsilent.wavを同じフォルダに置いてsetup.exeを実行してください。
登録した場合はSilentPlayerKKT21.exeも起動します。
タスクトレイを確認ください。

◆ダウンロード時の警告について

旧バージョンをGoogle Chromeでダウンロードすると、「一般的ではないファイルで危険をおよぼす可能性あり」という趣旨の警告があるようです。原因を考えていますが不明です。
何点か対策を試みました。警告が出なくなることを強く望みます。
また、私は何も悪意のあることはしていない証明になればと、ソースコードを同封します。
プログラムに使用した言語はC#です。

=====

バージョン履歴

- 1.0 ソフト名: 番号案内電子掲示板の音欠け対策として作ったツールを単独ソフトとして登録
- 1.01 Google Chromeでダウンロード時に何故か警告が出るので対策になるか不明だがタスクバー最小化起動を止め通常に変更。
- 2.0 タスクトレイ常駐型にしました。多重起動禁止部分のプログラムを変更しました。
- 2.0WS スタートアップに登録または削除を行う setup.exeを作成し同封しました。
- 2.1WS SilentPlayerKKT21用にスタートアップへの登録・削除を作り変えました。
setup.exeの多重起動を抑止しました。
SilentPlayerKKT2.1でタスクトレイに戻すボタンを追加しました。
スリープに入ってもスリープから復帰時にsilent.wavを再生する指示を追加しました。